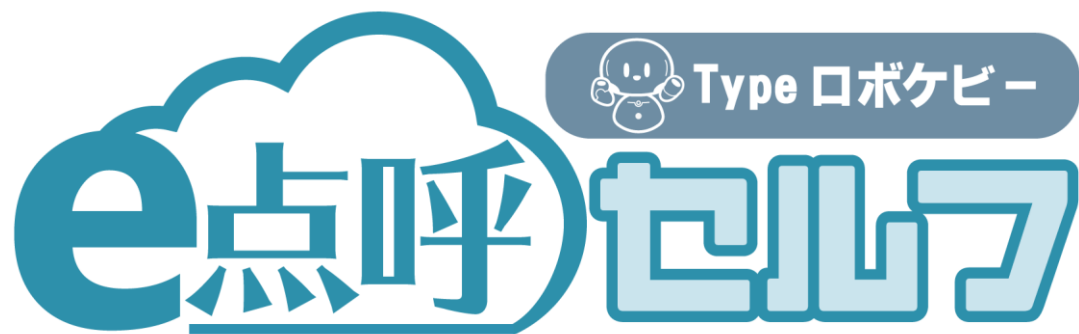


『自動点呼』システム



e点呼セルフ Typeロボケビー

業務【前】自動点呼：JM25-002

業務【後】自動点呼：JG23-006

～業務前自動点呼を導入されるお客様へ～



東海電子株式会社

www.tokai-denshi.co.jp

<業務前自動点呼> 最低限必要となるシステム構成



業務前自動点呼時には体温計・
血圧計必須

⇒導入されていない場合にはお問
い合わせください。



または



体温計・血圧計連動



既にALC-PRO II 御導入済の場合も連動できます！
※一部の特殊連動カスタム版を除く。

Mobileタイプはスマホなしで連動できます！（主に30名未満での運用向け）
※MobileⅢ連動は1年又は15,000回測定都度、センサー交換が必要。



業務前自動点呼の設定や機能

<自動点呼>事前準備が必要なこと:企業管理者

業務前自動点呼を有効にする

企業管理者権限でログインし、「設定」→「e点呼セルフ」タブ→「業務前自動点呼を実施する」を有効にし、届出がされている場合は「OK」を押してください。
本設定にて業務前自動点呼機能が有効となります。

The screenshot displays the management interface of Tokai Denshi Inc. with the following elements and annotations:

- Left Sidebar:** Contains navigation links such as 'ステータスマニター', 'クラウド点呼 e点呼PRO', and '設定' (Settings). The '設定' link is highlighted with a red box and labeled with a circled '1'.
- Top Navigation Bar:** Includes tabs like '共通', 'ALC-Web', 'HC-Web', 'セキュリティ', '顔認証', 'クラウド点呼 e点呼PRO', and 'e点呼セルフ'. The 'e点呼セルフ' tab is highlighted with a red box and labeled with a circled '2'.
- Main Content Area:**
 - 健康状態判定基準設定 (Health Status Judgment Standard Setting):** Includes input fields for '判定期間' (10 days), '最高血圧 (乖離率)' (20%), '最低血圧 (乖離率)' (20%), and '体温 (乖離値)' (1.0 °C).
 - 保留再開・中止設定 (Retention Restart/Stop Setting):** Includes sections for '再開理由' (Restart Reason) and '中止理由' (Stop Reason) with text input fields.
 - 代替措置 (Alternative Measures):** Includes checkboxes for '別の運転者にて対応' and '本業務は別日にて対応'.
 - 業務前自動点呼 (Pre-work Automatic Check-in):** A section with a checkbox labeled '業務前自動点呼を実施する' (Enable pre-work automatic check-in), which is highlighted with a red box and labeled with a circled '3'.
- Right Side:** A green '保存' (Save) button is labeled with a circled '5'. A blue speech bubble points to it with the text '保存を忘れずにしてください。' (Please don't forget to save).
- Bottom Confirmation Dialog:** A yellow dialog box titled '確認' (Confirmation) asks '自動点呼の届出は完了してますか?' (Is the automatic check-in registration complete?). It features 'キャンセル' (Cancel) and 'OK' buttons. The 'OK' button is highlighted with a red box and labeled with a circled '4'.

健康状態判定の基準値の設定

運輸安全PRO
Transport Safety Platform

ステータスマニター
マスタメンテ
クラウド点呼 e点呼PRO
企業間情報管理
運転者台帳 Karte-PRO
車両台帳 c点検PRO
ドライブシミュレーター
ヘルスケア閲覧 HC-Web
測定データ閲覧 ALC-Web
全国アルコール検知マップ
アップロード
設定

共通 ALC-Web HC-Web セキュリティ 顔認証 クラウド点呼 e点呼PRO 運輸安全Uni (モバイルアプリ) 監視灯 e点呼セルフ

健康状態判定基準設定

判定期間
10 日

最高血圧 (乖離率)
20 %

最低血圧 (乖離率)
20 %

体温 (乖離値)
1.0 °C

設定
セットアップ
ヘルプ

業務前自動点呼における血圧・体温の測定数値が平常時から一定基準を超えていた場合、点呼を保留にする為の基準値を設定します。

企業管理者でログインし、
設定→e点呼セルフタブから
「健康状態判定基準設定」にて閾値を設定してください。

ここでの設定値は企業全体の運転者に適応される共通の閾値(主設定)となります。

個々に設定を行う場合には、次項の「個人単位での健康状態判定基準設定」をご確認ください。

健康状態判定の基準値の設定

運行管理者権限でログインし、「設定」→「e点呼セルフ」にて、各従業員の「詳細を見る」から基準値を設定してください。

運輸安全PRO
Transport Safety Platform PRO

自動点呼検証用

岸田文雄

健康状態判定基準 個別設定

表示件数 10 件

検索:

従業員番号	氏名	最高血圧乖離率	最低血圧乖離率	体温乖離値	最高血圧基準値	最低血圧基準値	体温基準値	詳細
1037	喜多	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	設定済	詳細を見る
1041	TD高橋	設定済	未設定	未設定	設定済	設定済	設定済	詳細を見る
1051	久保和宏	未設定	未設定	未設定	設定済	設定済	設定済	詳細を見る
1111	運輸太郎	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	詳細を見る
1115	栗股	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	詳細を見る
1118	高塚	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	詳細を見る
1121	大友	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	詳細を見る
1138	東海太郎	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	詳細を見る
2013	小林	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	詳細を見る
7777	東海管理太郎	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定	詳細を見る

全32件中 21件から30件を表示

前のページ 1 2 3 4 次のページ

運行管理者でログインし
各従業員の「詳細を見る」をクリックしてください

<自動点呼>事前準備が必要なこと: 運行管理者

健康状態判定の基準値の設定

1041 TD高橋

	③ 個別設定	主設定	② 許容範囲	① 基準値
最高血压乖離率	20 %	20%	96~144	120
最低血压乖離率	%	10%	72~88	80
		±1°C	34.7~36.7	35.7

ご確認ください。

保存 キャンセル

②初期値として、主設定に応じて算出された許容範囲が表示されます。

①はじめに、業務前自動点呼の判定元となる基準値(平常値)を設定してください。

※入力されていない場合、業務前自動点呼が計画できません。

③個別設定を入力すると、②が個別設定に応じた許容範囲に変わります。
健康状態判定の許容範囲は、主設定よりも個別設定を優先して算出されます。
(個別設定が入力されていない場合には、主設定の値で計算されます。)

<自動点呼>事前準備が必要なこと:ロボケビー側

①体温計や血圧計のペアリング設定

ロボケビーと体温計・血圧計をBluetooth連携する場合は、ネットワーク・デバイス設定から体温計や血圧計とペアリングを行ってください。

←

ネットワーク・デバイス設定

☐ ALC-Mobile II
 ☐ WEBから取得する

☒ ALC-Mobile III

☒ フリー接続モード
 ☐ 固定接続モード

免許証リーダー

選択

 CIR415A_0017-005053

体温・検温

選択

 Dual-SPP

☐ NUWA検温機
 ☒ フィンガルリンク
 ☐ 業務前WEB連携

血圧計

選択

 HBP-903X 755bdb3f2584

☒ HBP-9031C
 ☐ UDEX-i2
 ☐ HCMシリーズ
 ☐ TM-2657
 ☐ 業務前WEB連携

※ペアリング方法については取扱説明書をご参照ください。
 ※既にALC-Recで血圧計や体温計と連携しているお客様は、「業務前WEB連携」を選択してください。

②業務前点呼の実施を有効にする

測定・点呼設定の点呼ビルダー設定にて業務前自動点呼を「実施する」にしてください。

←

点呼ビルダー設定

対面点呼：業務前点呼
 ☐ 実施する
 ☒ 実施しない

対面点呼：業務後点呼
 ☐ 実施する
 ☒ 実施しない

自動点呼：業務前点呼
 ☒ 実施する
 ☐ 実施しない

自動点呼：業務後点呼
 ☒ 実施する
 ☐ 実施しない

ビルダーへ→

	業務前(対面)	業務後(対面)	業務前(自動)	業務後(自動)
検温	☒	☒	☒	☐
免許証保持	☒	☒	☒	☐
アルコール測定	☒	☒	☒	☒
血圧	☒	☒	☒	☐
車番	☒	☒	☒	☒
行き先	☐		☐	

<自動点呼>事前準備が必要なこと:ロボケビー側

③点呼保留に備えた設定

業務前自動点呼における健康状態判定の基準値から外れた場合、点呼保留されます。(管理者の判断待ちの状態)
その際、ロボケビー側に表示させる内容を設定できます。

<
測定・点呼設定

判定レベル
点呼ビルダー

予定者表示
完了メッセージ

有効性確認
読み上げ設定

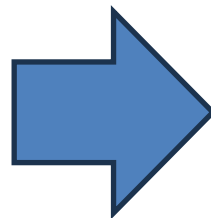
アルコール測定での
顔認証判定 (対面点呼)
点呼実施設定

点呼前倒し実施時間制限設定
点呼保留設定

<
点呼保留中メッセージ設定

管理者に点呼再開の確認をしてください。

メッセージ表記
管理者電話番号表記



点呼保留画面イメージ

点呼保留
点呼中断

点呼保留中です。
責任運行管理者:東海太郎
残り9分54秒
管理者に点呼再開の確認をしてください。
SMS通知先電話番号:070-1234-5678

点呼保留中です。

<業務前自動点呼>点呼保留後の動き(点呼再開時)

<運転者>



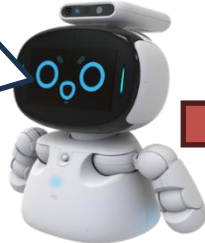
健康状態NG→点呼保留時

健康状態判定

疲労疾病報告〇です。
健康状態判定 NG です。再測定しますか？
最高血圧：133 (-3) ,最低血圧：95 (+7)

項目 測定値(平均値との差異)
最高血圧 133(-3)
最低血圧 95(+7)
体温 36.9(+0.5)

はい いいえ(保留)



クラウド経由で
アラート通知

<運行管理者>



ブラウザよりログイン<運輸安全PRO>

運輸安全PRO
(デモ用)東海電子デモ用

ステータスマニター
クラウド点呼 点呼PRO
運転者台帳 Carte-PRO
ドライブレコーダー

▲ 1件の保留中の点呼があります。

東海電子からのお知らせ

点呼保留一覧

従業員番号	氏名	営業所	点呼日	運行営業所	乗務	保留理由	タイムアウト
51	東海 太郎	06_名古屋営業所	2024/12/24	06_名古屋営業所	乗務前	最高血圧：132 (-4) ,最低血圧：91 (+3) ,疲労疾病報告がNG	6:08

再開 中止

再開

手入力も可能

再開理由

口頭での確認で安全確保に支障なし

選択

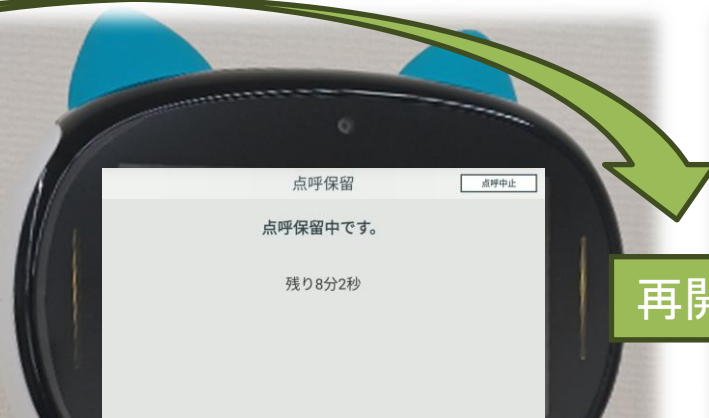
再開

キャンセル

再開理由

口頭での確認で安全確保に支障なし
既往歴から安全確保に支障なし

運行管理者が10分以内に運転者と通話等で問題ない旨が確認できた場合、管理者が「点呼再開理由」を選択して「再開操作」をすることでロボット側の点呼保留が解かれます。



再開

点呼保留中は他者の点呼操作不可です



再開時は運転者の顔認証を再度行います
※再開操作があると自動で切り替わります10

<業務前自動点呼>点呼保留後の動き(点呼中止時)

<運転者>



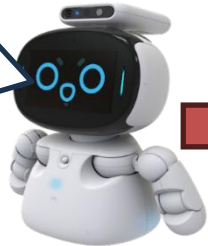
健康状態NG→点呼保留時

健康状態判定

疲労疾病報告〇です。
健康状態判定 NG です。
健康状態判定 NG です。再測定しますか？
最高血圧：133 (-3) ,最低血圧：95 (+7)

項目 測定値(平均値との差異)
最高血圧 133(-3)
最低血圧 95(+7)
体温 36.9(+0.5)

はい いいえ(保留)



クラウド経由で
アラート通知

<運行管理者>



ブラウザよりログイン<運輸安全PRO>

運輸安全PRO

(デモ用)東海電子デモ用

ステータスモニター

クラウド点呼点呼PRO

運転者台帳 Karte-PRO

ドライバーシミュレーター

1件の保留中の点呼があります。

東海電子からのお知らせ

点呼保留一覧

従業員番号	氏名	営業所	点呼日	運行営業所	乗務	保留理由	タイムアウト
51	東海 太郎	06_名古屋営業所	2024/12/24	06_名古屋営業所	乗務前	最高血圧：132 (-4) ,最低血圧：91 (+3) ,疲労疾病報告がNG	6:08

中止

手入力も可能

中止理由

疲労疾病に関して安全確保に支障あり

選択

代替措置

別の運転者にて対応

選択

中止

キャンセル

管理者が「中止理由」「代替措置」を選択して「中止操作」をすると点呼は中止となります。
10分以上経過して「再開」「中止」どちらも操作がない場合も点呼NGとして保存され、再開はできません。

再開

点呼保留中は他者の点呼操作不可です

中止時は理由/措置が表示され中止します

中止理由

健康状態測定が基準外のため
疲労疾病に関して安全確保に支障あり

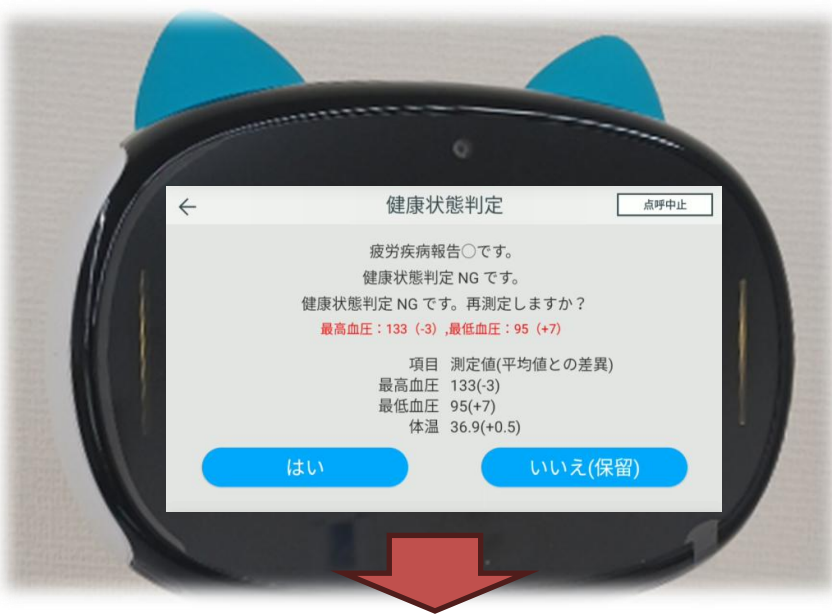
代替措置

別の運転者にて対応
本業務は別日にて対応

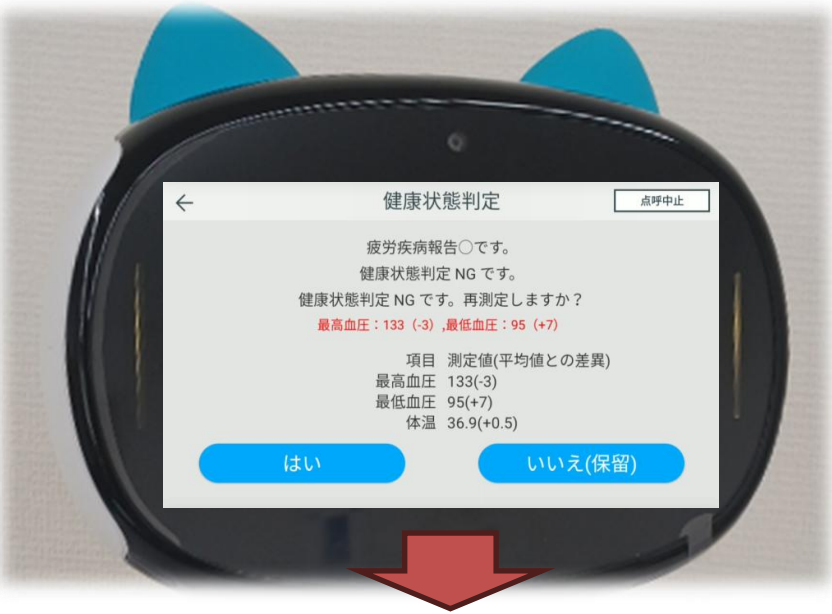
<アルコール検知時>
<日常点検NG時>



<体温異常時>



<血圧異常時>



点呼中止、管理者へ通知。
管理者は中止理由を記録します。
アルコール検知時・日常点検NG時は再開不可です。

<管理者画面> (パソコン、スマホ等)

体温や血圧値が個人基準超えまたは疲労疾病睡眠どれかが×の場合「点呼保留」され、
管理者へ通知。10分以内に「点呼保留リスト」を確認し、理由を記載→「点呼再開」できます。
※アルコール検知時や日常点検NG時は「再開」不可、管理者が「理由」と「代替措置」を入力します。

点呼保留一覧								
従業員番号	氏名	営業所	点呼日	運営営業所	乗務	保留理由	タイムアウト	
51	東海 太郎	06_名古屋営業所	2024/12/24	06_名古屋営業所	乗務前	最高血圧: 132 (-4), 最低血圧: 91 (+3), 疲労疾病報告がNG	6:08	再開 中止

業務前自動点呼 操作フロー（ALC-PRO II パソコン併用時）

運行管理者

点呼計画作成

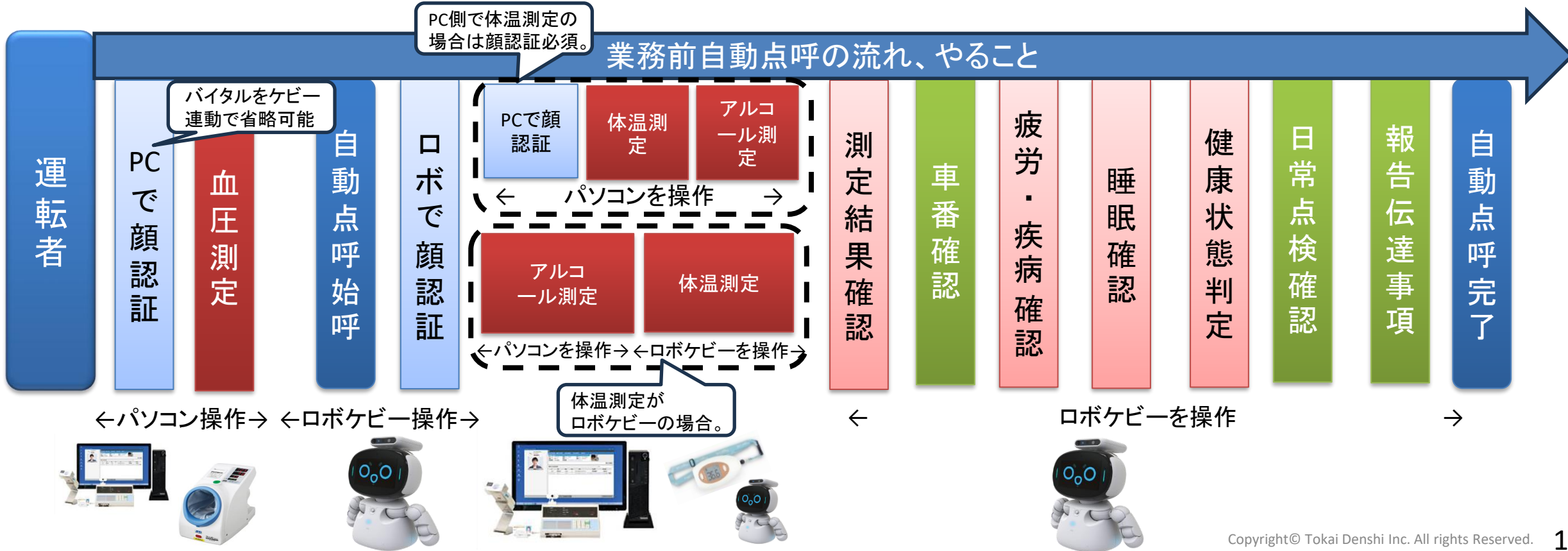
誰が・何時何分頃に誰を責任者として自動点呼を予定しているのかを事前入力（パソコン）

点呼保留確認

血圧や体温測定値が基準値を逸脱している場合等に通知、その点呼を中止か再開か選択。

点呼中断時の対処

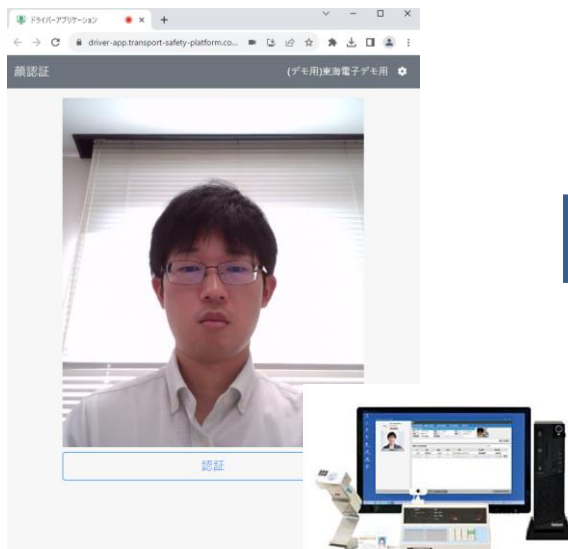
アルコール検知時や日常点検NG判定時に通知、システム側にて理由と代替措置を保存、適切な措置をとる。機器故障時は対面点呼等実施へ。





運転者の氏名や 顔認証写真は「運輸安全PRO」から ってきます。

①運転者をパソコン側の 顔認証で識別



②血圧を測定

ID	氏名	性別	年齢	身長	体重	血圧	心拍数	体温	顔認証	ステータス
001	山田 太郎	男	35	175	70	120/80	70	36.5	成功	正常
002	田中 花子	女	28	160	55	110/70	65	36.3	成功	正常
003	佐藤 一郎	男	42	180	85	130/90	75	36.8	失敗	異常
004	鈴木 次郎	男	30	170	65	115/75	68	36.4	成功	正常
005	高橋 三郎	男	45	185	90	135/95	78	36.9	失敗	異常

ALC-Rec (ヘルス
ケア) 顔認証

WEBに表示

③業務前自動点呼 開始!



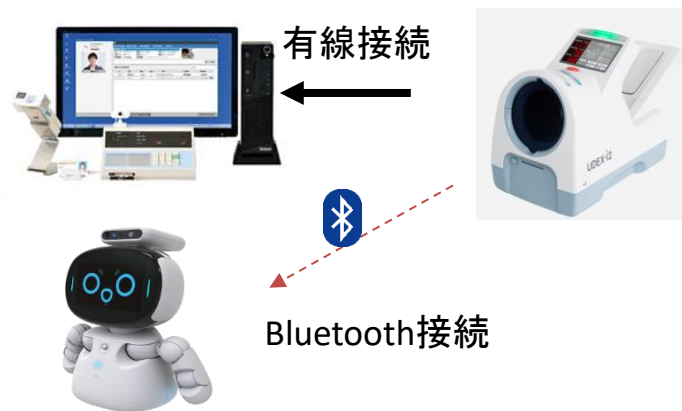
カメラを見つめ、事前登録しておいた顔写真と認証識別します。

認証元写真



(51) 東海 太郎

* 事前の顔認証登録がない人は
点呼執行ができません。



業務前自動点呼を始める場合、その
運転者自身が「自動点呼」をタッチします。

* アプリを終了する場合は管理者パスワードが
必要につき、勝手には閉じられない仕様です。

④業務種別選択



業務前ボタンを押します。



⑤運転者を顔認証で識別



カメラを見つめ、事前登録しておいた顔写真と認証識別します。



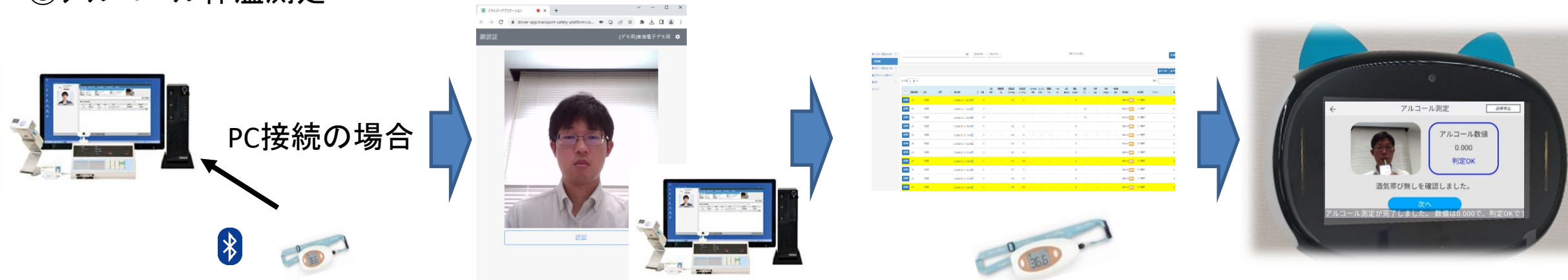
<自動点呼> 運転者側 操作イメージ③【業務前】PRO II 連携時

⑥アルコール体温測定

⑥-1 PCで顔認証

⑥-2 体温を測定

⑥-3 アルコール検査



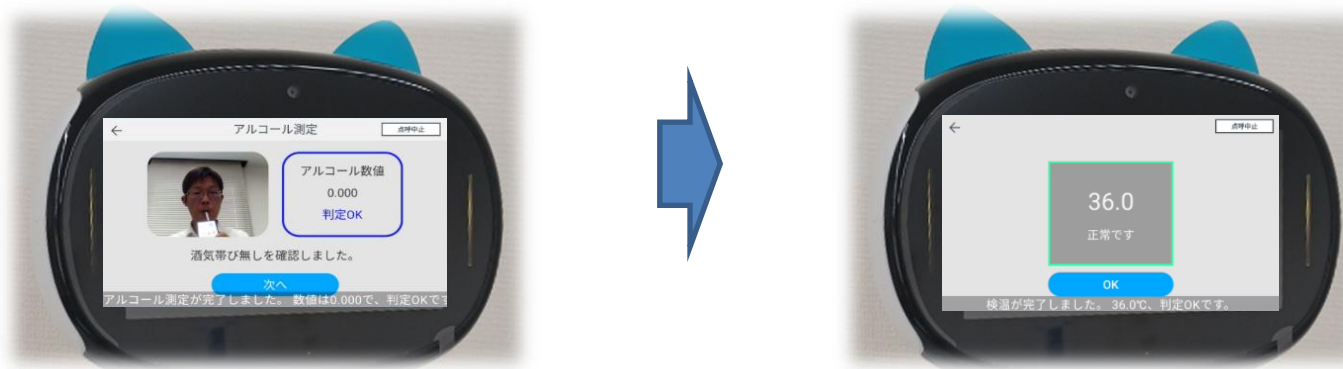
PC接続の場合



ロボケー接続
の場合

⑥-1 アルコール検査

⑥-2 体温を測定



※体温計がPCもしくはロボケーどちらに接続
しているかで手順が変わってきます。



<自動点呼> 運転者側 操作イメージ④【業務前】PRO II 連携時



ふだんの業務前対面点呼と 同じような項目を チェックしていきます。

⑦車番入力



⑧疲労・疾病・睡眠不足等の状況

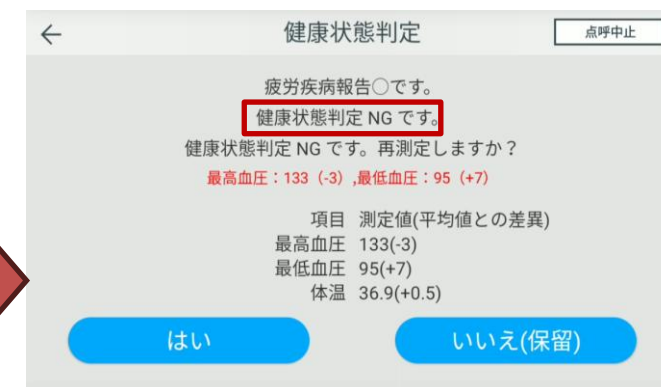


⑨健康状態判定



先ほどの体温や血圧測定結果と併せ、
疲労、疾病、睡眠不足それぞれ
問題なければ○をタップします。

バイタルの測定結果が基準値超えか
疲労、疾病、睡眠のいずれかが×の
場合は健康状態判定NGとなります。



→バイタル再計測が点呼保留へ。



⑩ 日常点検の状況



- ⑪ その他必要な事項
(運転者→運行管理者への報告事項)
- ⑫ その他必要な事項2
(運行管理者→運転者への報告事項)



点呼完了！



***「運転者から報告事項がある」場合は、その内容を運転者が口頭で話すと、ロボットが音声を拾ってテキストで記録していきます。**

花粉症
の為、
薬を
服用...



「花粉症の為、
薬を服用して
います」

点呼完了後、点呼記録が自動でクラウドe点呼へアップされます。



パソコン等から
Webブラウザで

点呼記録閲覧



業務前自動点呼 操作フロー(ALC-Mobile II / III 連動時)

運行管理者

点呼計画作成

誰が・何時何分頃に誰を責任者として自動点呼を予定しているのかを事前入力(パソコン)

点呼保留確認

血圧や体温測定値が基準値を逸脱している場合等に通知、その点呼を中断か再開か選択。

点呼中断時の対処

アルコール検知時や日常点検NG判定時に通知、システム側にて理由と代替措置を保存、適切な措置をとる。機器故障時は対面点呼等実施へ。

業務前自動点呼の流れ、やること

運転者

自動点呼始呼

顔認証

アルコール測定

血圧測定

体温測定

車番確認

疲労・疾病確認

睡眠確認

健康状態判定

日常点検確認

報告伝達事項

自動点呼完了

←

ここまでロボケビーと各種測定器を操作

→





運転者の氏名や 顔認証写真は「運輸安全PRO」から ってきます。

①業務後自動点呼 開始!



②業務種別選択



③運転者を顔認証で識別



業務前自動点呼を始める場合、その運転者自身が「自動点呼」をタッチします。

業務前ボタンを押します。

カメラを見つめ、事前登録しておいた顔写真と認証識別します。



* アプリを終了する場合は管理者パスワードが必要につき、勝手には閉じられない仕様です。



* 事前の顔認証登録がない人は点呼執行ができません。



業務<前>自動点呼では、体温と血圧測定 of どちらも測定が必須です。

④アルコール検査&酒気帯び有無判定

* アルコール検知すると点呼中断。

⑤体温と血圧を測定

* ここで個別の基準値を超えると赤色表示となります。



連動のMobile II / Ⅲ かケビー操作直前に
PRO II にてアルコール測定をします。

Bluetooth接続している血圧計で測定後⇒体温測定をします。



* Mobile II は2028.9末でサポート終了予定です。



Bluetooth接続





ふだんの業務前対面点呼と 同じような項目を チェックしていきます。

⑦車番入力



⑧疲労・疾病・睡眠不足等の状況



OK

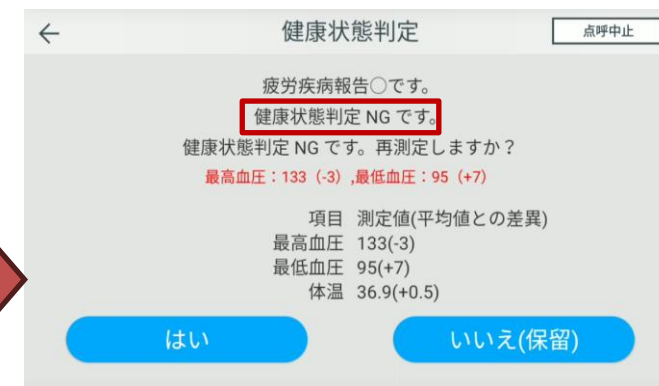
⑨健康状態判定



先ほどの体温や血圧測定結果と併せ、
疲労、疾病、睡眠不足それぞれ
問題なければ○をタップします。

バイタルの測定結果が基準値超えか
疲労、疾病、睡眠のいずれかが×の
場合は健康状態判定NGとなります。

NG



→バイタル再計測が点呼保留へ。



⑩ 日常点検の状況



- ⑪ その他必要な事項
(運転者→運行管理者への報告事項)
- ⑫ その他必要な事項2
(運行管理者→運転者への報告事項)



点呼完了！



***「運転者から報告事項がある」場合は、その内容を運転者が口頭で話すと、ロボットが音声を拾ってテキストで記録していきます。**

花粉症
の為、
薬を
服用...



「花粉症の為、
薬を服用して
います」

点呼完了後、点呼記録が自動でクラウドe点呼へアップされます。



パソコン等から
Webブラウザで

点呼記録閲覧

